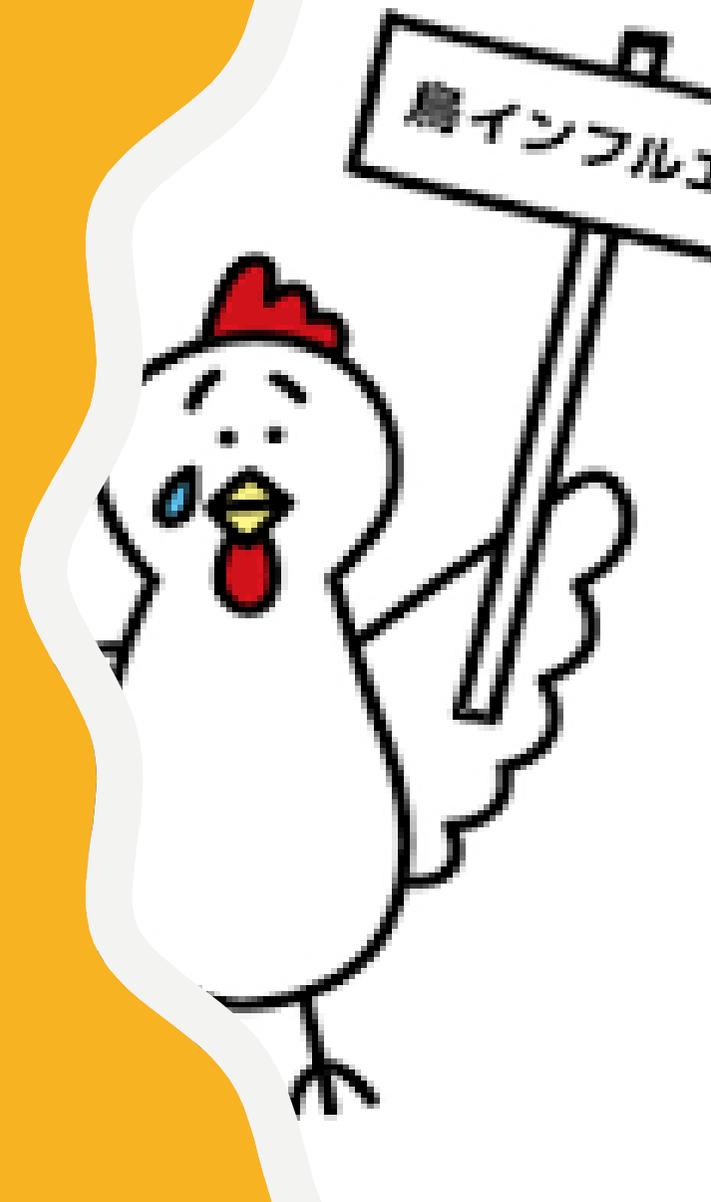


鳥インフルエンザ について

海匠保健所 健康生活支援課





高病原性鳥インフルエンザウイルスとは？

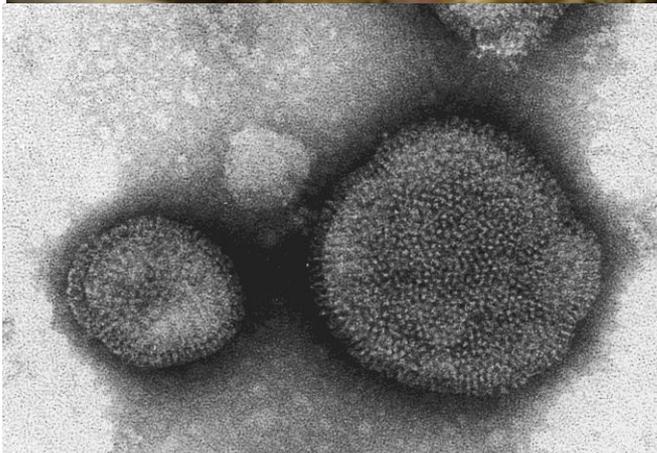
厚生労働省HP参照



Photo: Kyoto Pref.

オルソミクソウイルス科 A型インフルエンザウイルス

**H5Nx、H7Nx亜型のニワトリに対して
病原性の高いウイルス**

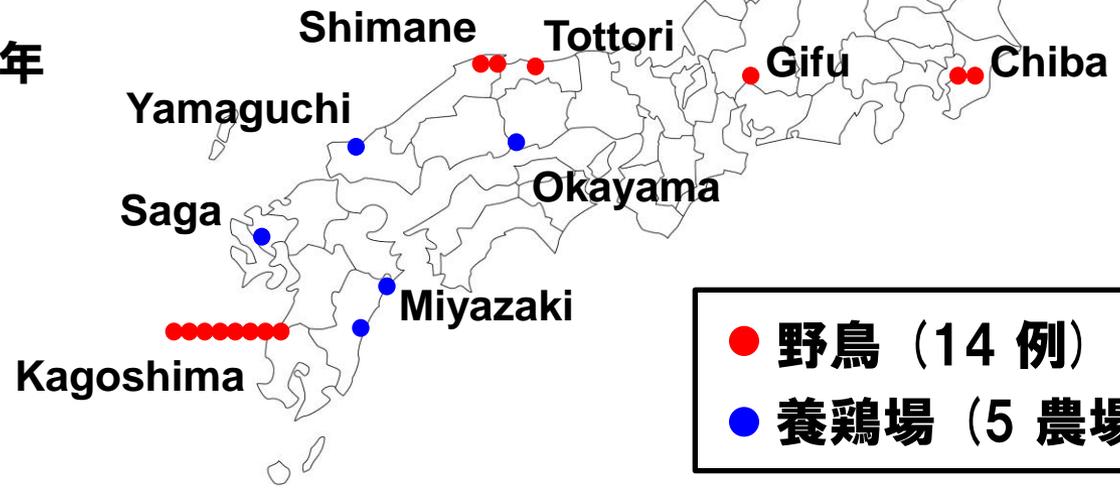
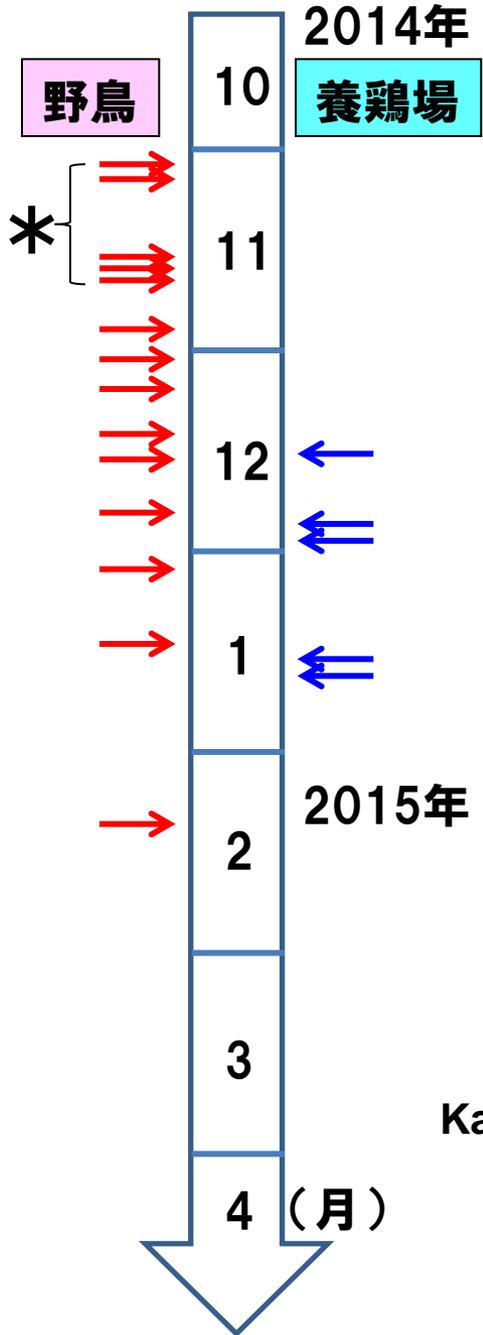


日本におけるH5およびH7ウイルスの鳥からの分離例

1925	ニワトリ	<u>H7N7</u>	HPAIV
2004	ニワトリ	<u>H5N1</u> (クレード 2.5)	HPAIV
2005	ニワトリ	<u>H5N2</u>	LPAIV
2007	ニワトリ	<u>H5N1</u> (クレード2.2)	HPAIV
2008	野生水禽	<u>H5N1</u> (クレード2.3.2)	HPAIV
2009	ウズラ	<u>H7N6</u>	LPAIV
2010-2011	ニワトリ	<u>H5N1</u> (クレード2.3.2.1)	HPAIV
2010-2011	野生水禽、 ニワトリ	<u>H5N1</u> (クレード2.3.2.1)	HPAIV
2014 4月	ニワトリ	<u>H5N8</u> (クレード 2.3.4.4)	HPAIV
2014 11月- 2015 2月	野生水禽、 ニワトリ	<u>H5N8</u> (クレード 2.3.4.4)	HPAIV

H5N8高病原性鳥インフルエンザウイルス感染事例

2014年11月 - 2015年2月



● 野鳥 (14 例)
● 養鶏場 (5 農場)

**感染症法上、
鳥インフルエンザ（H5N1、H7N9）
・・・二類感染症**

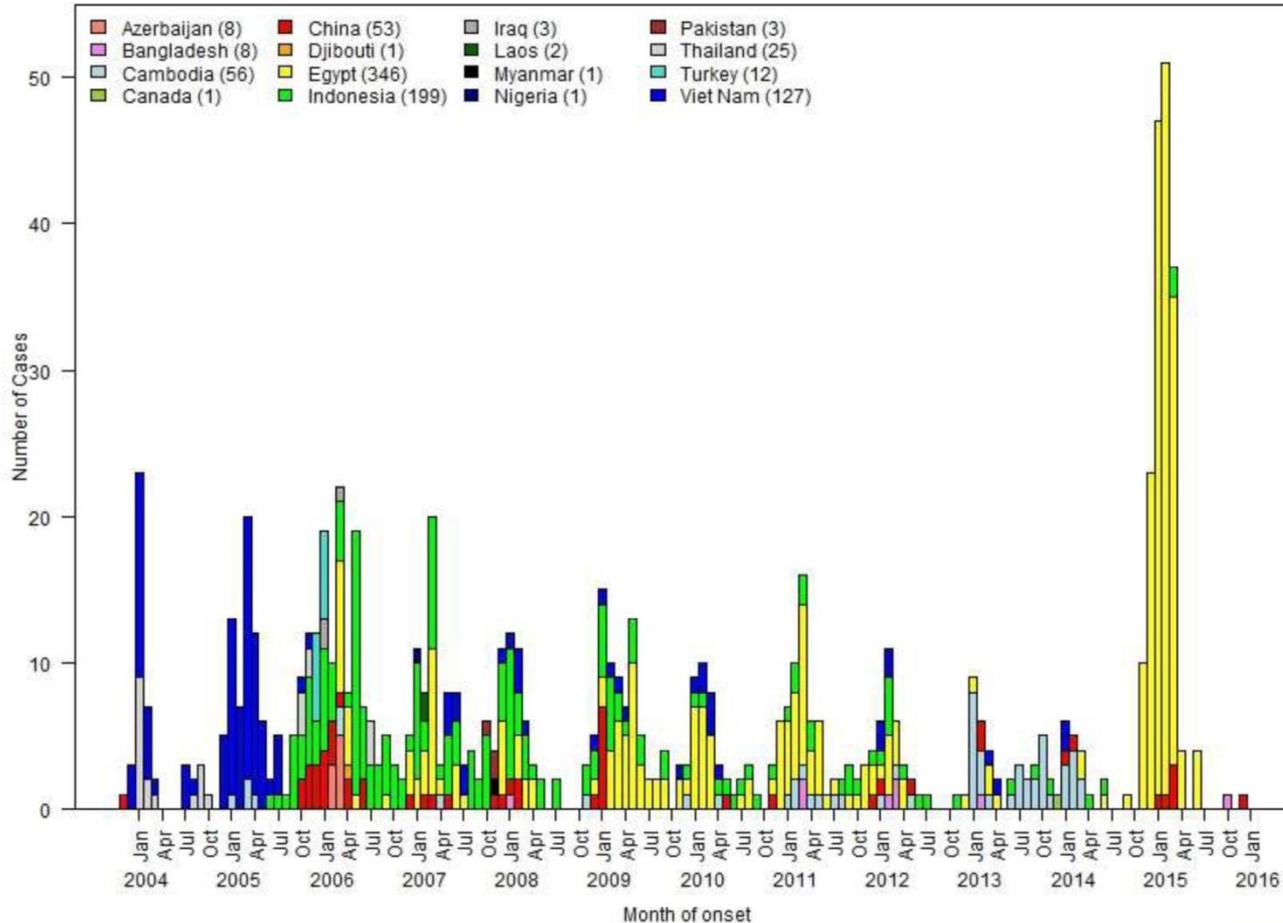


就業制限や入院勧告対象となる

**鳥インフルエンザ（H5N1、H7N9を除く）
・・・四類感染症**

H5N1ウイルスのヒトへの感染例

Figure 1: Epidemiological curve of avian influenza A(H5N1) cases in humans by week of onset, 2004-2016



WHO, Monthly Risk Assessment Summary Influenza at the Human-Animal Interface
http://www.who.int/influenza/human_animal_interface/HAI_Risk_Assessment/en/

感染者: 846 人
(死亡者: 449 人)

H5N1のほかに、なぜH7N9も2類感染症の鳥インフルエンザに位置付けられたの？

H5N1鳥インフルエンザは、1997年以降、鳥から人への感染例及び死亡例が報告されています。

2008年 鳥インフルエンザ (H5N1) が2類感染症に位置付けられました。

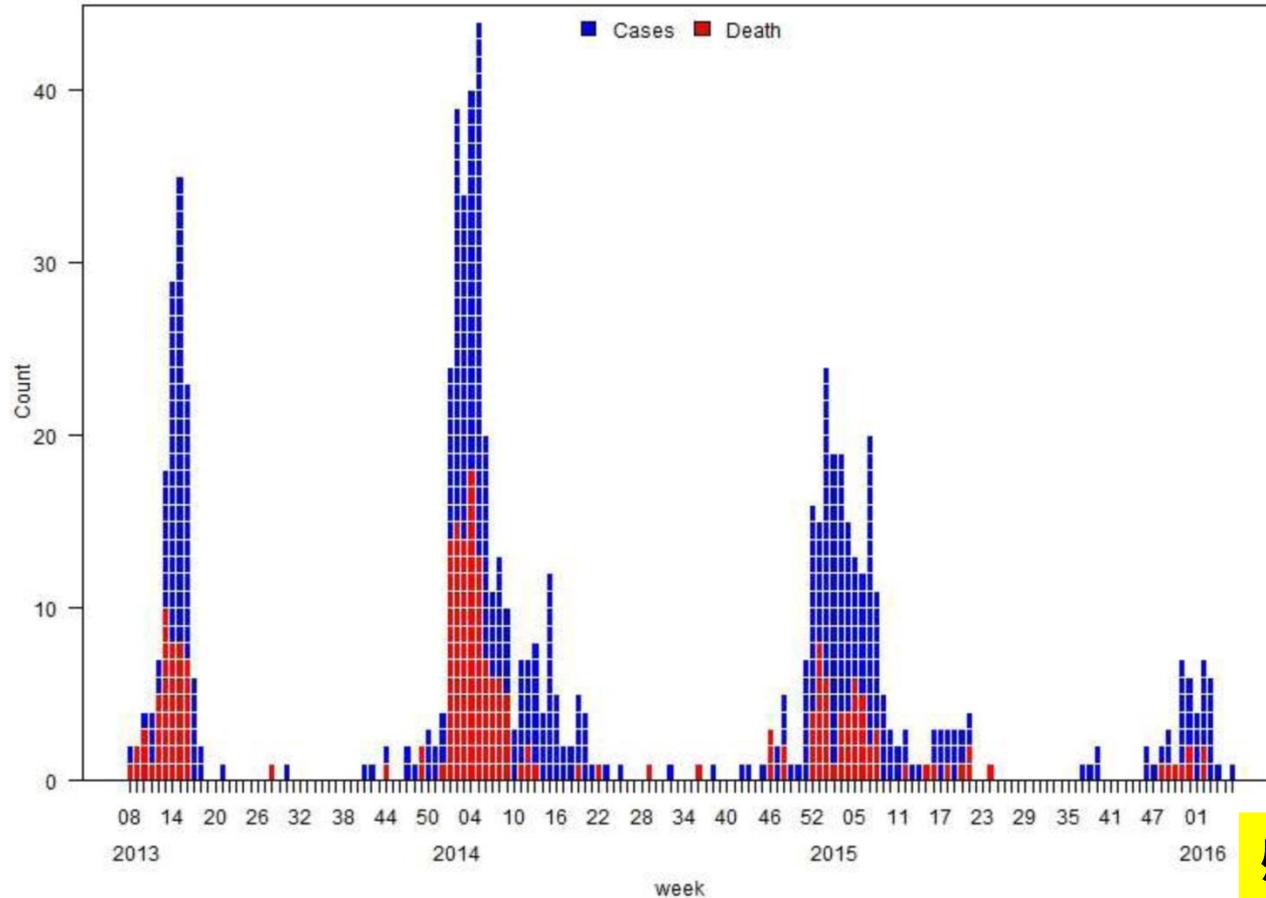
H7亜型ウイルスによる鳥から人への感染も散発的に発生していましたが、2013年3月に、これまで知られていなかったH7N9鳥インフルエンザの人への感染が中国で確認され、死者も出ました。

高頻度に、重症患者、死亡例が出たことをきっかけに、

2015年 鳥インフルエンザ (H7N9) が、新たに、2類感染症に位置付けられました。

H7N9ウイルスのヒトへの感染例

Figure 2: Epidemiological curve of avian influenza A(H7N9) cases in humans by week of onset, 2013-2016



感染者: 722 人
(死亡者: 286 人)

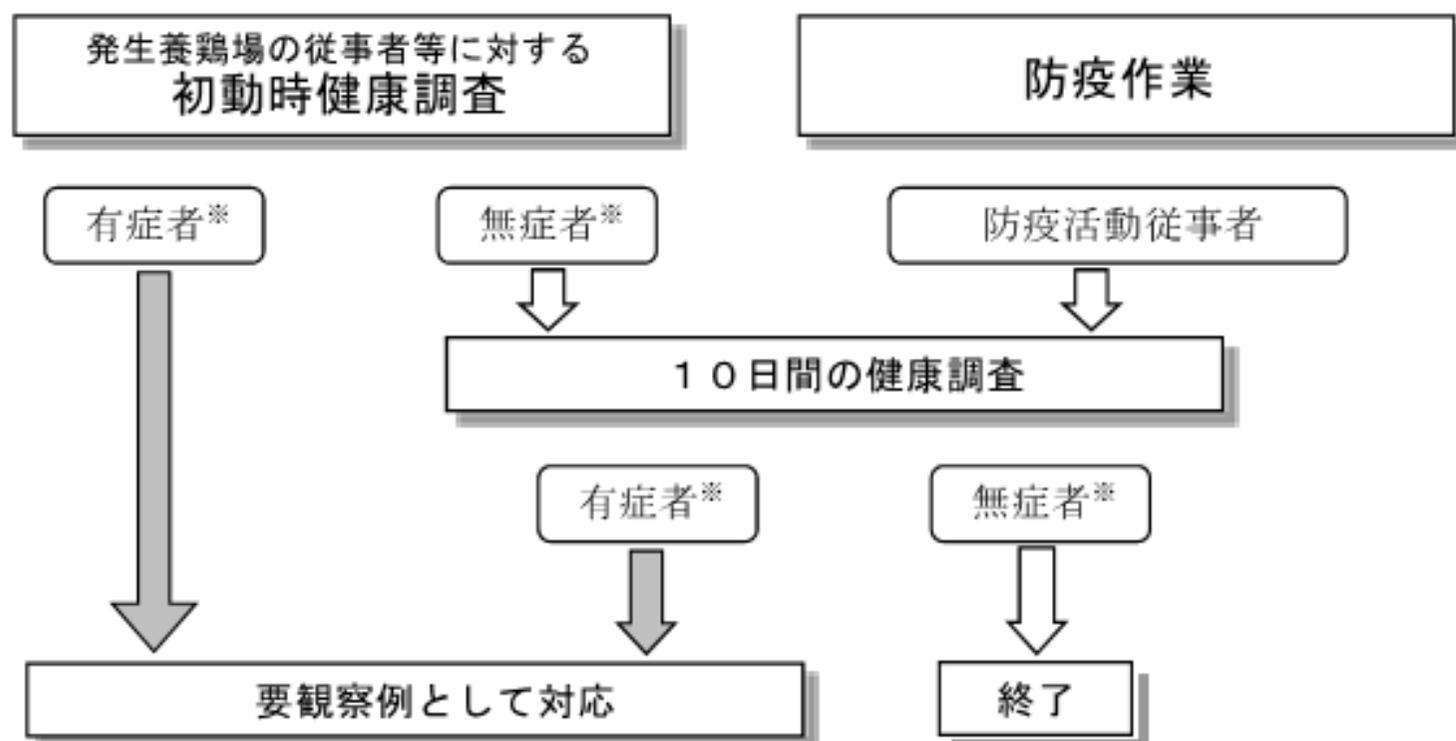
養鶏農家等で高病原性鳥インフルエンザの発生があった場合

保健所では、農場従事者、防疫作業者のような鳥インフルエンザに感染した疑いのある鳥等と接触した者の健康観察を実施します。

インフルエンザ様症状を呈し、H5亜型等の鳥インフルエンザに感染しているまたはその疑いのある家禽等と接触歴がある場合、要観察例として対応します。

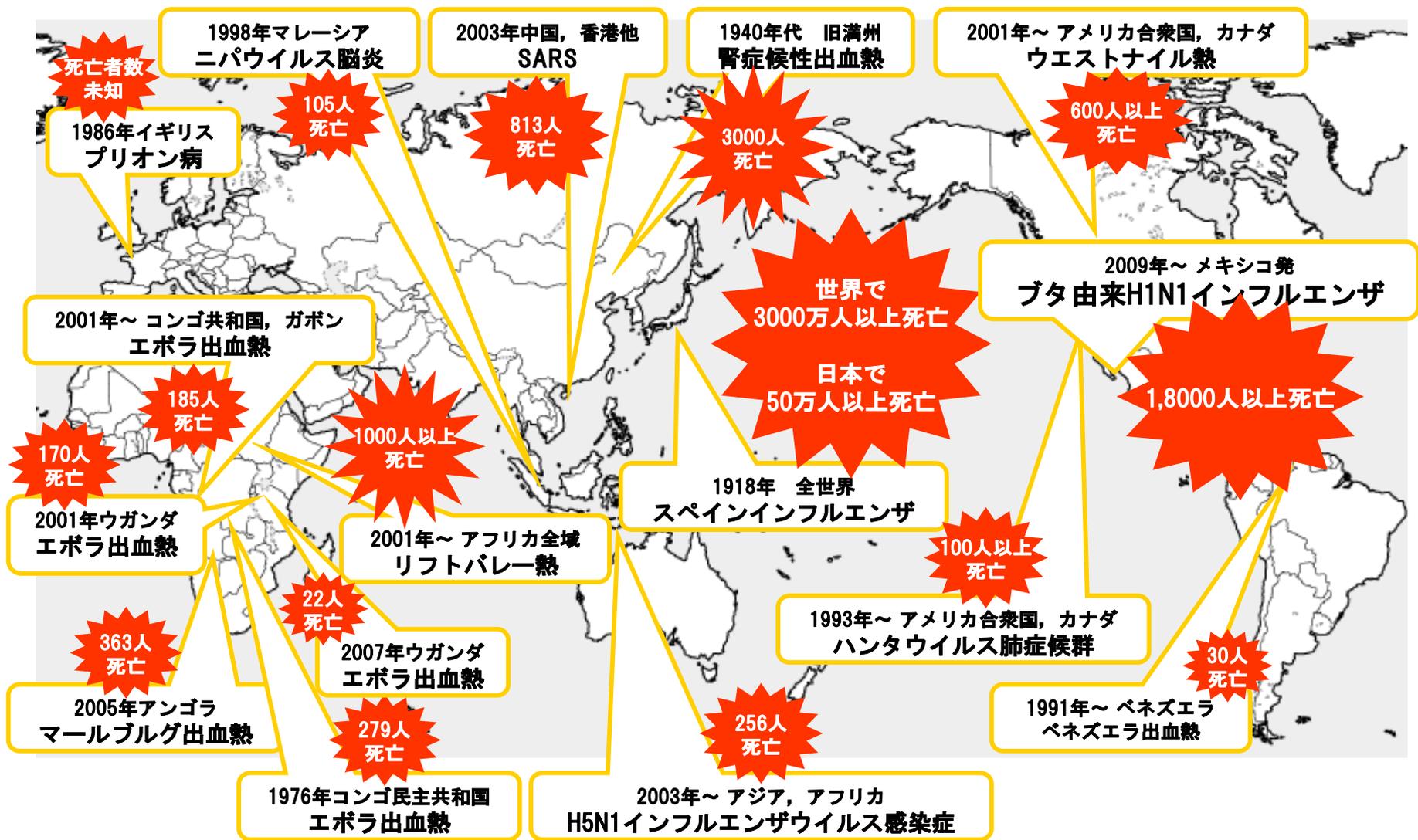
健康調査の概要

鳥インフルエンザの発生



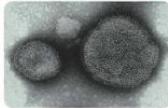
※インフルエンザ症状 (38℃以上の発熱、及びせき、たん、のどの痛み、息が苦しいなどの症状が急に出る) の有無

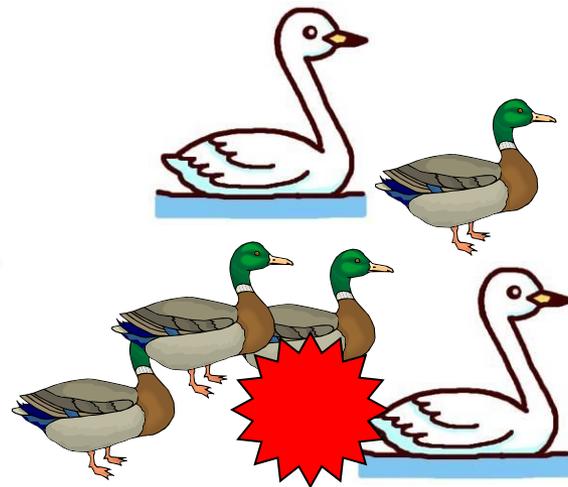
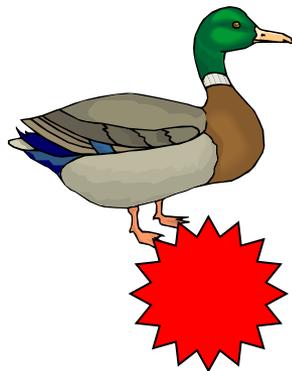
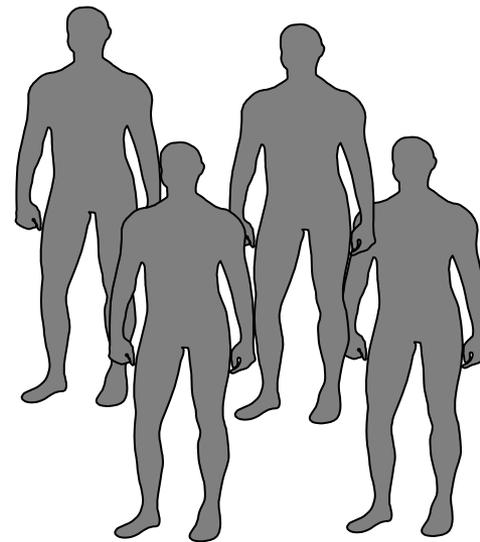
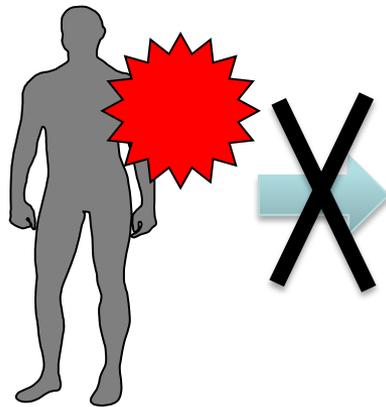
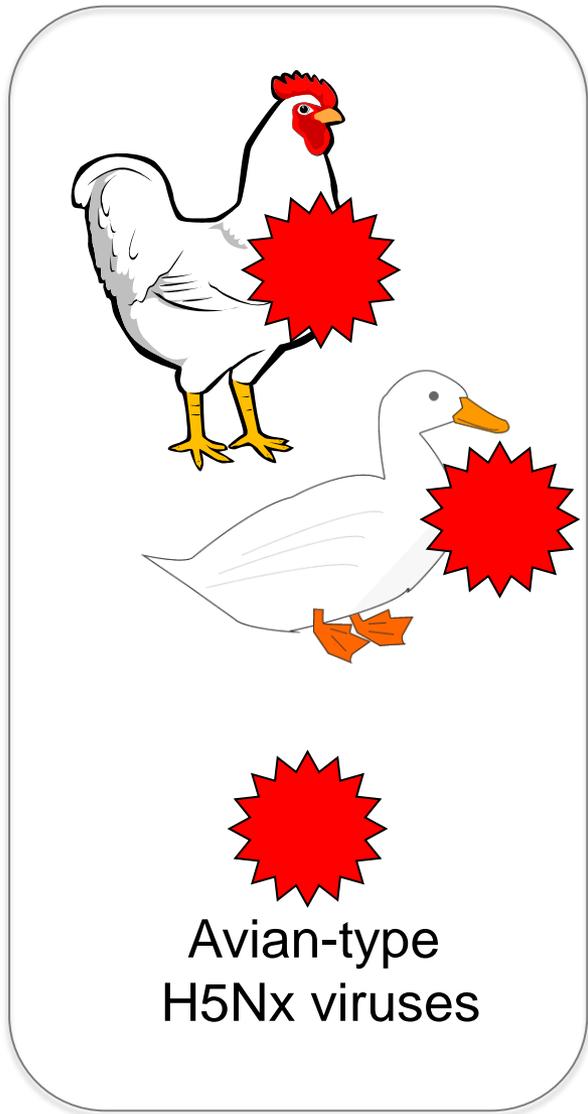
世界中で新しい感染症が次々と発生しており、そのほとんど全ては人獣共通感染症



人獣共通感染症の病原体は、野生動物と共存していた微生物



感染症	病原体	自然宿主	予防法・治療法
インフルエンザ 	インフルエンザウイルス 	カモ 	ワクチン・抗ウイルス薬
エボラ出血熱 	エボラウイルス 	コウモリ? 	なし
アフリカ眠り病 	トリパノソーマ 	ウシ・ツェツェバエ(媒介動物) 	抗トリパノソーマ薬
SARS 	SARSコロナウイルス 	コウモリ? 	なし
狂犬病 	狂犬病ウイルス 	コウモリ? 	ワクチン
牛海綿状脳症(BSE) 	プリオン 	該当しない	なし



怖いのは、
未知の新型
インフルエンザウイルスの
出現です。

